

全国で活躍

レディースバドミントン
葛西さん木野村さん
姉妹ペアが優勝
池田町長に報告

昨年十二月中旬に滋賀県で開かれた第九回全日本レディースバドミントン競技大会(個人戦)で、ともに大垣クラブに所属する池田町市橋の葛西深雪さん(三〇)と同所出身の木野村法子さん(三三)が優勝した。二人は小学校時代に競技を始め、大学時代に一年だけペアを組んだ。子育てを終えて競技に復帰し、二〇一三年にペアを再結成し、二一三日、二時間ほど練習し、同年末の全日本大会予選敗退から一年で雪辱を果たした。



全日本レディースバドミントン競技大会の優勝を報告した葛西さん(左)と池田町役場で

大会は年齢別の二部Bブロック(合算年齢七十一〜八十歳)で出場。決勝は最終セットで19-20とリードを奪われるも、木野村さんが葛西さんに「練習と思って楽しんでやろう」と笑顔で声を掛けたのが功を奏し、三本連取で逆転勝ちを取った。六日に池田町役場で報告会があり、葛西さんは「まさか優勝できるとは思わず、家族や皆さんに感謝の気持ちでいっぱい」と感激した様子。岡崎和夫町長は「二人で助け合っている成績が出たので一とねぎらった。」(加藤拓)

第九回全日本レディース
バドミントン競技大会(個人戦)

祝 Bブロック優勝

